

# 循環型社会形成と環境経営に関する考察

佐々木政憲 ● メディアと社会

---

## ● 要約

近年、地球環境の危機的状況が意識されるにつれて、環境政策の方向が変化してきている。本稿では、まず環境問題の現状について整理し、個別の環境問題への事後的・規制的対処としての環境対策の時代から持続可能性を視野に入れた循環型社会形成の時代へと変化しつつあることを考察する。次に、この変化をエコノミーとエコロジーの視点から捉え、循環型社会形成のシナリオを環境産業の発展に支えられた20世紀型ライフスタイルの転換として考察する。この場合、企業経営のあり方はとりわけ重要である。これまで企業経営においては、利益追求と環境保全が対立していた。しかし、近年注目されているマテリアルフローコスト会計では、企業利益と環境保全の両立の可能性がある。この両立をめざす環境経営はエコロジーとエコノミーとの好循環を保証し、循環型社会の形成に寄与する。

## ● キーワード

エコノミーとエコロジー

エコノミーのエコロジー化

エコロジーのエコノミー化

循環型社会

環境経営

環境マネジメントシステム

マテリアルフローコスト